

陸上貨物取扱業における起因物なしを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
3	9~10	水平なコンクリートフロアでトイレへと向かうため歩行中、自分の左足に右足を引っ掛けて、転倒した。	64	100~299
3	11~12	宅配ホームの残荷のPDT入力をする際に、カゴ車に積んであった2個1梱包の水の荷物を持ち上げ移動したところ、腰に痛みを感じ動けなくなった。	33	10~29
3	2~3	製品仕分け及び荷揃えを行うように仕分場にて荷を固縛する為に、パレットのフォーク差入口にバンドを通そうとした。右膝を床につきしゃがんだ姿勢から、右手を強く振りバンドをフォーク差し口に投げ入れた際、右脇腹付近を捻った。当事者は腰痛の診療を受けており、ブロック注射とコルセット着用を処方されたが、当日はコルセットを外していた。	40	1~9
5	11~12	倉庫内にて、パレットに積載された箱物（W900×H1800×t30）を一人では無理と思ったが少し寄せようとし、PPバンドを掴み持ち上げようとした際に腰に違和感があった。日常的に腰痛があったのでその程度だと判断したが、腰や背中に痛みが増し、腰椎捻挫となった。	41	30~49
5	4~5	明け方、仕事からの帰宅途中、運転中に具合が悪くなり、道路の中央で意識がない状態で病院に運ばれ、心不全で死亡した。	35	300~499
6	17~18	倉庫内で大型冷蔵庫1台をパレットに移し変えようとし、冷蔵庫外装のPPバンドを両手で持って手前に引いた際、左肩に痛みを感じ、左肩腱板断裂と診断された。	63	300~

				499
7	13～ 14	棚の3段目（高さ約1.6m）から部品を取り出し、その場で右回りに体を反転させたとき、右足首を捻り、その場にしゃがみ込んだ。	34	100 ～ 299
9	8～9	洗浄室にて、番重洗浄の準備を行った後、洗浄を開始、未洗浄番重を洗浄しようと番重20段を引っ張ろうと左足に力を入れた際「プチ」と音がして、左大腿裏側の膝上あたりの筋を痛め、肉離れを負ったものである。	60	1～ 9
9	15～ 16	被災者が中間点呼を終え、事務所から持ち場である降ろし場に戻ろうとコンベアを飛び越えた際、着地時に足を捻ってしまい右足首を骨折したものである。	23	100 ～ 299
12	10～11	工場内にて、入荷したT字管F型VP用（Φ150×75、重量約10kg）をパレティーナ（高さ1000mm）から仕分けする作業の際に、無理な姿勢で持ち上げようとしたため、負担がかかり、腰部を痛めた。	44	1～ 9

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_11.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html)